

Visual R Platform パッチプログラム

インストール方法

(株)NTT データ数理システム

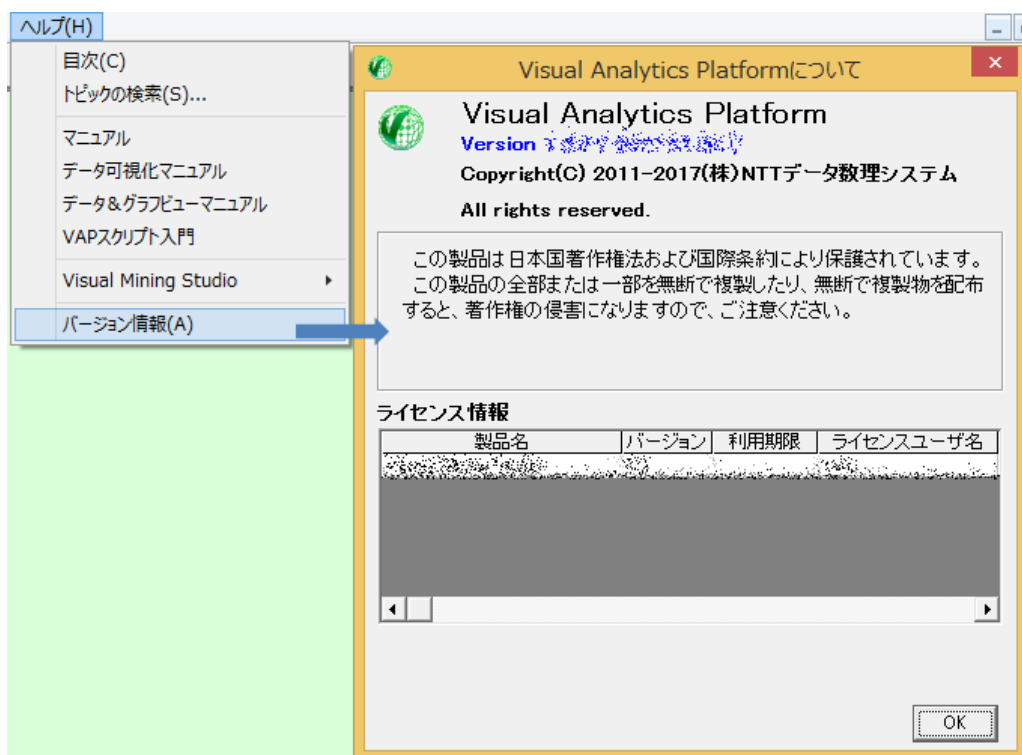
2018 年 6 月

1. 準備

- ダウンロードファイルを解凍すると、以下のファイルが展開されます。

番号	ファイル名	内容
1	VAP1.4Patch2.EXE	Visual Analytics Platform 1.4 パッチプログラム
2	VRP1.5Patch1.EXE	Visual R Platform 1.5 パッチプログラム
3	VRP_1.5.0.zip	Visual R Platform 専用 R パッケージファイル

- ファイル[1][2]はパッチを適用するための実行ファイルです。
- ファイル[1][2]は Visual Analytics Platform 1.4 がインストールされているマシンにのみ有効です。異なるバージョンがインストールされた PC 上で実行しても、エラーメッセージが出てインストールは続行できません。
- ファイル[1][2]の実行には、Administrator 権限が必要です。
- 現在の VAP のバージョン番号は、VAP を起動し、メニュー[ヘルプ / バージョン情報]を選択して、確認することができます。



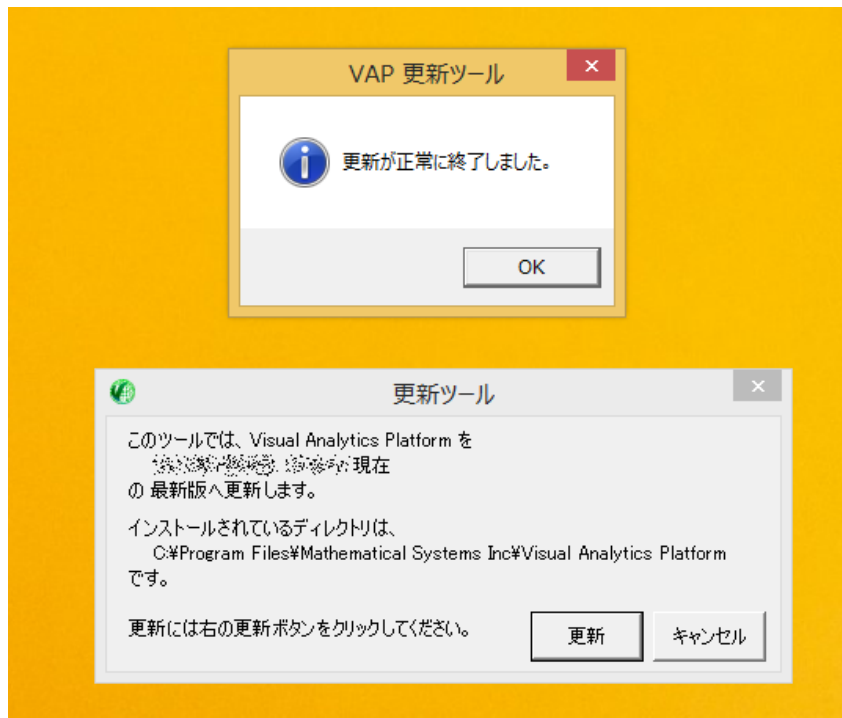
2. 注意事項

- パッチプログラムを実行する前に、実行中の Visual Analytics Platform を終了して Windows を再起動してください。
- Windows Update が最新状態でない場合、「データ可視化」アイコン等、一部のアイコンが正しく動作しない場合があります。その場合、Windows Update の実施後、再度更新ツールの適用をお願いいたします。

3. Visual Analytics Platform パッチプログラムインストール実行

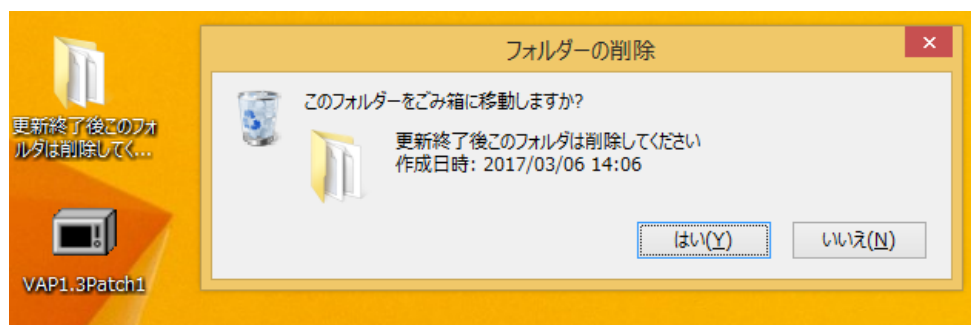
VAP1.4Patch2.exe があるフォルダに[更新終了後このフォルダは削除してください]というサブフォルダがある場合は予め削除してください。

VAP1.4Patch2.exe をダブルクリックして実行します。下図のメッセージ画面を確認しながら、進行して下さい。



4. Visual Analytics Platform パッチプログラムインストール実行後

VAP1.4Patch2.exe 実行終了後、VAP1.4Patch2.exe が含まれるフォルダに、[更新終了後このフォルダは削除してください]というサブフォルダが作られます。このフォルダは、万が一、VAP1.4Patch2.exe の実行がエラーとなった時の確認用のものです。正常に終了した場合は、このフォルダを削除して下さい。



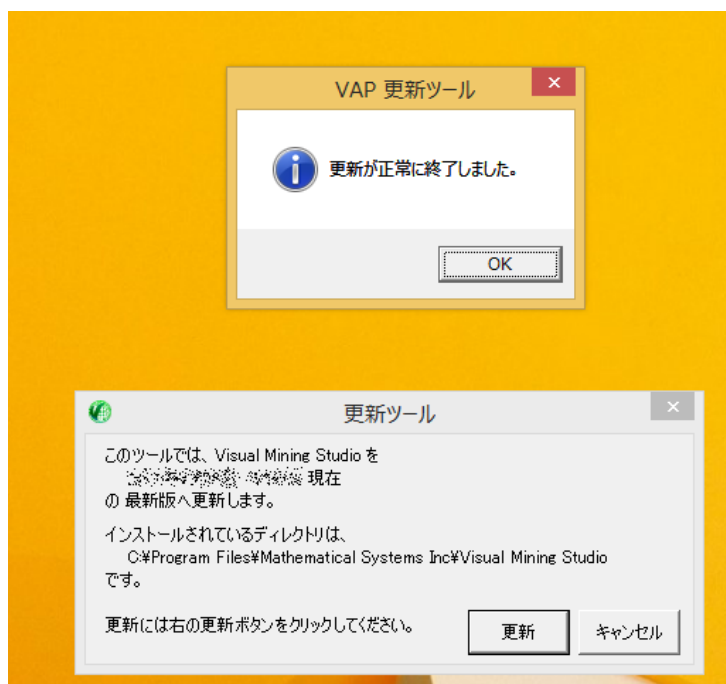
5. Visual Analytics Platform パッチ適用確認方法

更新ツールの適用により、Visual Analytics Platform1.4.0 のバージョン変更はございませんが、メニューの[ヘルプ]→[バージョン情報]からご覧いただける製品情報において、バージョンの隣に記載される日付が、**2018.06.29** となります。

6. Visual R Platform パッチプログラムインストール実行

VRP1.5Patch1.exe があるフォルダに**[更新終了後このフォルダは削除してください]**というサブフォルダがある場合は予め削除してください。

VRP1.5Patch1.exe をダブルクリックして実行します。下図のメッセージ画面を確認しながら、進行して下さい。



7. Visual R Platform パッチプログラムインストール実行後

VRP1.5.Patch1.exe 実行終了後、VRP1.5.Patch1.exe が含まれるフォルダに、[更新終了後このフォルダは削除してください]というサブフォルダが作られます。このフォルダは、万が一、VRP1.5.Patch1.exe の実行がエラーとなった時の確認用のものです。正常に終了した場合は、このフォルダを削除して下さい。

8. Visual R Platform パッチ適用確認方法

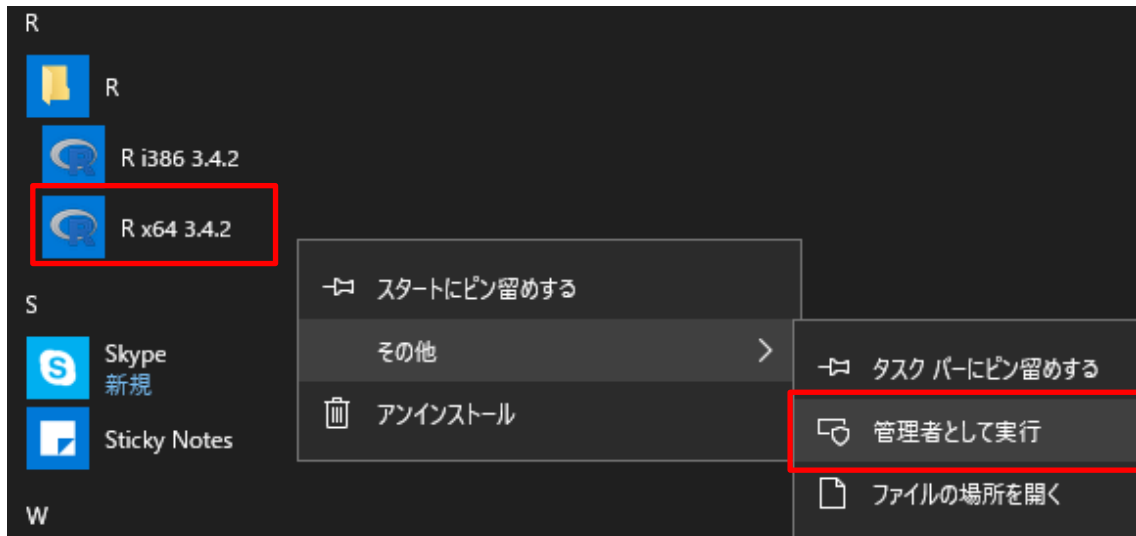
更新ツール適用により、Visual R Platform1.5 のバージョン変更はございませんが、[Visual R Platform インストールフォルダ]¥VERSIONS ファイルの最後の行に

Patched at 2018.06.29

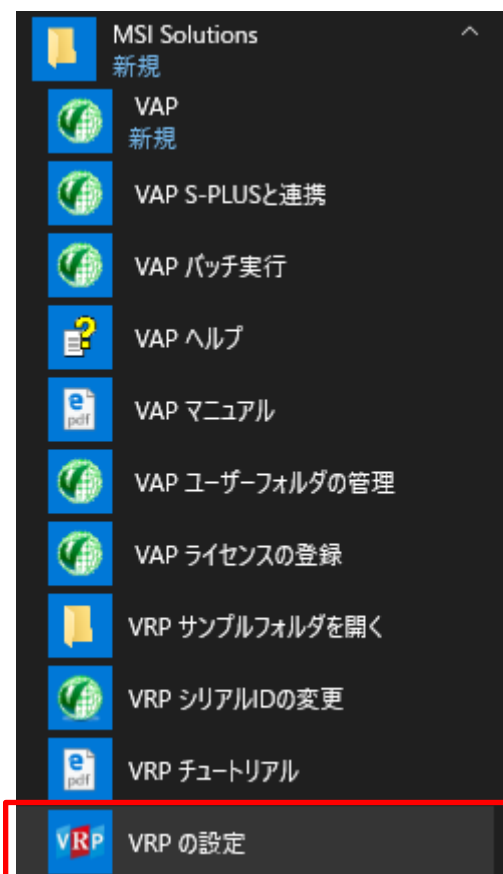
と記載されていれば、更新ツール適用をご確認いただけます。

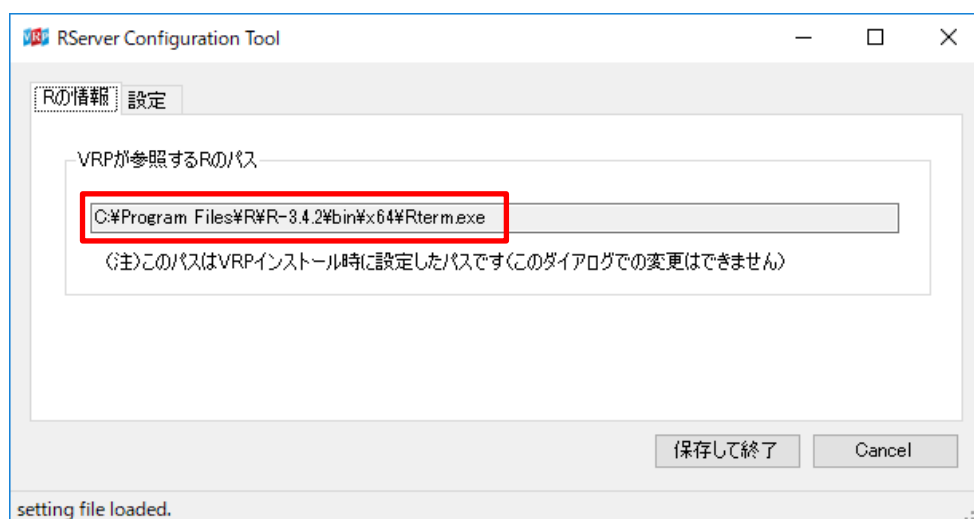
9. Visual R Platform 専用 R パッケージの更新

Visual R Platform で使用している R(R3.4.2 等)を管理者権限で起動します (スタートメニュー等にある R のアイコンを右クリックして「管理者として実行」を選択)

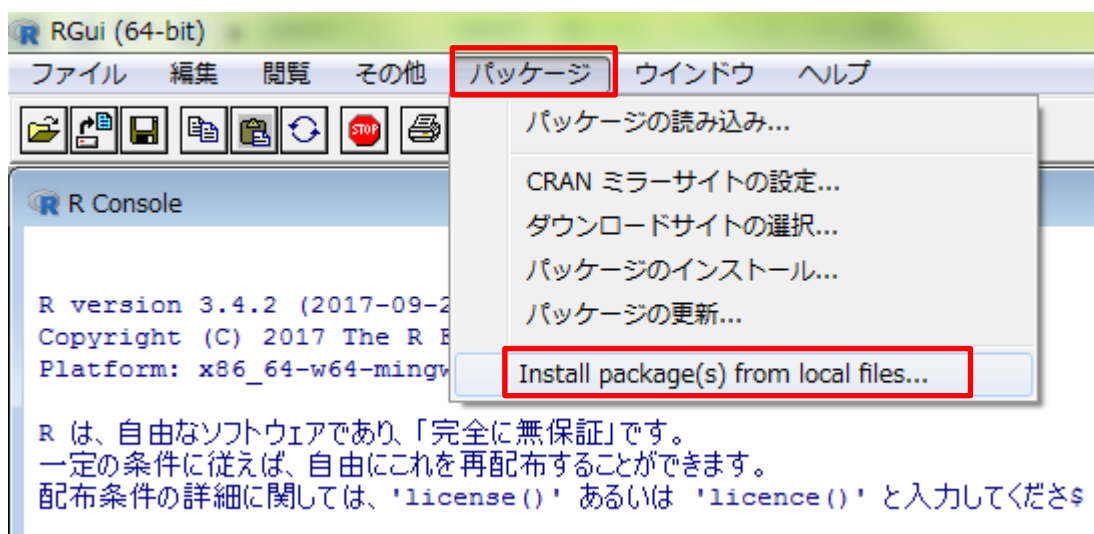


注) Visual R Platform で使用している R がどこにあるかわからない場合は、スタートメニューから「MSI Solutions|VRP の設定」をクリックしてください。設定ツールの画面に Visual R Platform が使用している R の場所が表示されます。





[2] R が起動したら、メニューの「パッケージ|Install package(s) from local files ...」をクリックします



[3] ダイアログが開きますので、解凍したファイル中の“VRP_1.5.0.zip”を指定して「開く(O)」ボタンをクリックします

[4] Rを終了します(ワークスペースを保存する必要はありません)

以上でパッチの適用はすべて完了です。